

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週木曜日15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	テーマ「からだ」です。「知覚の発達」 運動あそびを通して体を動かし、目的に応じて体をコントロールする。また、二人一組になって協力して取り組み、テンポを合わせると楽しいと感じる。おふろごっこなどの再現あそびを通して、日々の様子をことばで伝え、友だちの話を聞いて共感するなど対話を楽しんでいく。						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	夏の生活の仕方が分かり、自分で身の回りのことをしようとする ・予定を自ら確認しあそび、おやつなど活動の流れ,一連の流れが身に付く。 ・おやつ後のブクブクうがいを行う。・植物に水をあげる、生長を楽しむ
	運動・感覚	リズムに合わせて体を動かしたり、身近な動物の動きを体で表現したりすることを楽しむ ・音楽療法、音楽あそび、体操を通して、両足ジャンプ、しゃがむ、四つ這い、寝返り、スキップ、ギャロップ、片足立ちを行う。また10秒ポーズにて「カメ」「キリン」「オットセイ」「カニ」「ウサギ」「犬」を行う。 体を動かす心地よさを感じる ゴムくぐり、両足ジャンプ、台車、二人一組での活動（なべなべ、風船運びなど）、巧技台、サーキット活動 手先活動（粘土、ハサミ、折り紙など）、 体操 がっちりガード のののせーる 歌絵本 できるかな
	認知・行動	体に興味をもち体の名称を知る お風呂ごっこ、バスごっこ、おしゃれごっこ、変身ごっこなどを通して、身体の部位を意識してあそぶ。（「頭」「おなか」「背中」「腕」「手」「足」「おしり」「かかと」など）また顔を描く、粘土で顔を作ることで、「目」「鼻」「口」「耳」「髪の毛」「眉毛」を描く。色々な大きさの足形を床に貼り自分の足と比べ「おおきい」「ちいさい」「ちょうど」など感じる 9マスを使い、見本と同じマス目にシールをはりながら上、右、左、下など理解を促す
	言語 コミュニケーション	からだの各部位の名前や働きを知る ごっこあそび、絵本を通して、普段よりからだの名称や動詞に触れる中で、からだ各。部位の絵カードを見て、動詞と一緒に考えていく。またクイズにしてあそぶ。「口」の絵カードを見て「たべる」や「目」→「見る」「耳」→「聞く」など 振り返って表現する 「お風呂は誰と入る？」や「頭はどうやってあらってる？」「プールに入る時は顔つけれる？」など日常生活を振り返り共通の話題をともち話す。
	人間関係 社会性	ごっこあそびを通して簡単なルールを守ってあそぶ ごっこあそびから、順番に並ぶ、ここは〇〇するところなど、決まり事がわかり、守ってあそぶと楽しい経験を積み重ねる。またともだちと一緒にルールのあるあそびを楽しみ、勝ち負けも受け止めて楽しくあそぶ。（いす取りゲーム、フルーツバスケットなど）
歌・絵本など		絵本 からだのなかでドウンドウン できるかな わにわにおふろ 歌 なつのしりとりうた 手をたたきましょう 幸せなら手をたたこう わらべうた なべなべそこぬけ はないちもんめ
地域支援・地域連携 （地域交流・園外活動）		地域の地蔵盆 （8月23日） 提灯かざり
移行支援		
家族支援		
職員の質の向上		○あそびとまなび保育・教育研究会 8/23(土)インクルーシブ保育「ともに遊び、ともに学ぶー実践より考える」 8/30(土)「環境によって保育がかわる2」 ○8/7(木)「安全マニュアル」
主な行事等		避難訓練 8月28日（木）